

SEKISUI HEIM presents

# 辻井伸行 三浦文彰 ARKフィルハーモニック

出演：高木綾子(フルート) 吉野直子(ハープ) 辻井伸行(ピアノ)  
三浦文彰(指揮) ARKフィルハーモニック

最高のソリストとオーケストラによる  
感動必至のベスト・オブ・クラシック!



モーツァルト

フルートとハープのための協奏曲

高木綾子(フルート) 吉野直子(ハープ)



©FUMI

チャイコフスキー  
ピアノ協奏曲第1番

辻井伸行(ピアノ)



©Akira Muto

ブラームス  
交響曲第1番

©Yuji Hori

2025 **8/2 (土) 14:00** 開演 (13:15 開場) **オーバード・ホール 大ホール**

**3/21 (金) 10時チケット発売** [料金] **S席 13,000円/A席 10,000円/B席 8,000円/C席 5,000円/U-25席 2,000円**

(全席指定・税込)

ご予約/お問合せ

**富山テレビ 事業部**  
**076-492-7106**

(平日 10:00~17:00)

**BBTイベント**

プレイガイド

- BBT電話受付(076-492-7106 平日10時~17時)
- アスネットカウンター/アスネットオンライン
- ローソンチケット (Lコード:54046)
- チケットぴあ (Pコード:292-831)
- イープラス

※U-25席の引換券は一般発売日からアスネットカウンター/アスネットオンラインで販売。(公演当日25歳以下対象)当日、身分証明書提示の上、座席指定券と引き換え。お席はお選びいただけません。※チケットは1人様6枚まで(アスネット会員割引は一度に4枚まで)。※未就学児の入場不可。※出演者・曲目・曲順が変更になる場合がございます。※車いす席は、アスネットカウンターにて販売。



特別協賛:セキスイハイム 辻井伸行 オフィシャル・エアライン:全日本空輸株式会社

主催:富山テレビ放送/(公財)富山市民文化事業団/富山市 後援:北日本新聞社 企画・制作:エイバックス・クラシックス 制作協力:インタースペース

## 辻井伸行と三浦文彰が日本を代表する著名演奏家を集めて結成した ドリームオーケストラ『ARKフィルハーモニック』とともに クラシックの名作を最高度のクオリティで披露する圧巻のコンサート!



©FUMI

高木綾子  
(フルート)

AYAKO TAKAGI, flute

確かなテクニックと、個性溢れる音色。ジャンルを超えた音楽性で注目を集めるフルート奏者。日本音楽コンクール第1位、日本フルートコンベンションコンクール優勝、日本管打楽器コンクール第1位および特別賞、新日鐵音楽賞フレッシュアーティスト賞、ジャン=ピエール・ランバル国際フルートコンクール第3位、神戸国際フルートコンクール第3位など多数の受賞歴を誇る。国内主要オーケストラとの共演はもとより、新イタリア合奏団、シュトゥットガルト室内管、ミラノ弦楽合奏団、サンクトペテルブルク響、フランツ・リスト室内管などと共演。パリ室内管と共演してパリ・デビュー。CD録音多数。東京藝術大学准教授、および洗足学園音楽大学客員教授、日本大学芸術学部、武蔵野音楽大学、桐朋学園大学の非常勤講師として後進の指導にもあたっている。



©Akira Muto

吉野直子  
(ハープ)

NAOKO YOSHINO, harp

ロンドン生まれ。6歳よりロサンゼルスにて、スーザン・マクドナルド女史のもとでハープを学び始めた。第9回イスラエル国際ハープ・コンクールに参加者中最年少で優勝。ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、フィラデルフィア管、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、小澤征爾、アーノンクール、メータ、クレメル、ランバル、パユなど、国内外の主要オーケストラ、指揮者、ソリストと数多く共演を重ねている。また、ハープの新作にも意欲的に取り組み、武満徹「そして、それが風であることを知った」、細川俊夫「ハープ協奏曲」など初演した作品は数多い。CD録音も活発に行っており、2016年からは自主レーベルのグラツィオーソ(grazioso)による新たなプロジェクトを開始。最新盤は「ハープ・リサイタル ~ Intermezzo ~」。国際基督教大学卒業。



©Yuji Hori

辻井伸行 (ピアノ)

NOBUYUKI TSUJII, piano

2009年6月「第13回ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクール」において日本人として初優勝を飾る。以来、世界的なピアニストのひとりとして活躍し、ニューヨークのカーネギーホールの主催公演やイギリス最大の音楽祭「ブロムス」などにイギリスの著名オーケストラのソリストとして出演し大成功を収めるほか、ウィーン楽友協会やベルリン・フィルハーモニー、パリのシャンゼリゼ劇場などの世界の著名なホールで例年コンサートを開催し高い評価と多くの聴衆の支持を得ている。また、欧米の一流オーケストラからソリストとしての出演希望を数多く寄せられ、ゲルギエフやアシュケナージなどの世界的指揮者からも高い評価を受け、これまでに数多くの共演を行っている。2024年に名門ドイツ・グラモフォンと日本人ピアニストとして初の専属契約を締結し、第1弾「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第29番《ハンマクラヴィア》、遥かなる恋人に」をリリース。今後の世界的活躍がもっとも期待されているピアニストのひとりである。〈サントリーホール ARKクラシックス〉のアーティストティック・リーダー、2024年からはARKフィルハーモニックのレジデント・ピアニストを務める。



©Masahiro Uto

三浦文彰 (指揮、ヴァイオリン)

FUMIAKI MIURA, conductor, violin

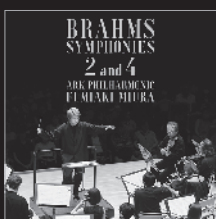
2009年世界最難関と言われるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝。18年に〈サントリーホール ARKクラシックス〉のアーティストティック・リーダー、24年にARKフィルハーモニックのアーティストティック・ディレクターならびに宮崎国際音楽祭の音楽監督に就任。ロサンゼルス・フィル、イスラエル・フィル、マリンスキー劇場管、ベルリン・ドイツ響、バルセロナ響、エーテポリ響などと共演。共演した指揮者には、ドッダメル、ゲルギエフ、フェドセーエフ、ズーカーマンなどが挙げられる。国内では、大河ドラマ「真田丸」テーマ音楽を演奏したことや「情熱大陸」への出演も大きな話題になった。近年は指揮活動も始め、アリカンテ響、東京フィル、京響、広響、ARKフィルなどを指揮。25年には、ソリストとしてフィルハーモニア管と共演し、5月にはバンベルク響と共演する。CDはエイベックスよりリリース。09年度第20回出光音楽賞受賞。22年「Forbes」Asiaにおいて「30 under 30 (世界を変える30歳未満の30人)」に選出される。使用楽器は株式会社クリスコ(志村晶代表取締役)から貸与された1732年製ガルネリ・デル・ジェス「カストン」。



©飯田耕治

〈サントリーホール ARKクラシックス〉レジデント・オーケストラ  
ARKフィルハーモニック

毎年10月にサントリーホールを舞台に繰り広げられる都市型の音楽祭〈サントリーホール ARKクラシックス〉のレジデント・オーケストラとして2019年に「ARKシンフォニエッタ」の名称で発足。〈サントリーホール ARKクラシックス〉のアーティストティック・リーダーを務める辻井伸行と三浦文彰の呼びかけにより、ソリストとしても活躍するフルートの高木綾子、コンサートマスターや首席奏者として日本のオーケストラ界を牽引する三浦章宏、高橋和貴、松浦奈々、会田莉凡、鈴木康浩などが中心的な役割を担い、国内外のコンクールで優勝を飾った期待の若手奏者らが伸びやかに演奏を繰り広げ、日本最高峰のオーケストラのひとつと賞賛される。編成の拡大に伴い2024年より名称を「ARKフィルハーモニック」(略称ARKフィル)に変更し、アーティストティック・ディレクターに三浦文彰が、レジデント・ピアニストに辻井伸行が就任。2024年には三浦文彰指揮によるデビューCD「ブラームス：交響曲第2番、第4番」がエイベックス・クラシックスからリリースされた。



now on sale

ブラームス：交響曲第2番、第4番  
三浦文彰指揮 ARK PHILHARMONIC

AVCL-84160~1 (CD2枚組) 定価：¥3,300 (税抜 ¥3,000)